



平成21年10月13日
須坂市立森上小学校

子ども神楽



子ども神楽の獅子舞



9日は上高井郡小中学校の教育課程研究協議会でお休みでしたが、本校では4年仁組で社会科の研究授業を行いました。この授業で扱った延命地蔵尊のお祭りで奉納する子ども神楽にかかわって、神楽について理解を深めるために、9月30日に延命神楽保存会の方3名に来ていただきました。指導を受けている本校の子ども神楽の10名のメンバーが、4年仁組の子どもたちの前で写真のように日頃の練習の成果を披露しました。

第2回交通安全教室

延期になっていた今年度2回目の交通安全教室を2日(金)に行いました。途中から小雨が降り出してしまい、1・2年生の道路上での歩行指導は中止しましたが、4年生以上は校外での自転車走行指導を行いました。

(なお、3年生は16日に自転車安全教室を計画しています。)

駐在さん、安協、自転車協会の方々から、以下のような指導を受けました。



停止して、右見て左見て

- ・自転車を押して横断する際、手を挙げるとかえって危険な場合もある。
- ・わき道を横断する際、確認しない児童がいた。気をつけたほうがよい。
- ・自転車点検にて、184台はよかったが、ブレーキ・ベル・タイヤが磨り減っている、空気がないなどの不備が21台あった。
- ・サドルの高さを調節するように。両足が軽くつく程度。
- ・ドコモ付近はスピードが出て狭い。交通量も激しく危険。横断ではないが停止し押して曲がるように。
- ・雨の日は滑る。乗らないほうがよいことを実感できたのではないかな。
- ・ヘルメットはかぶるようになってきている。
- ・自転車での横断は押してわたる。自転車専用道路は乗って横断してよい。



過日、マスク着用をお願いをしました。多くの学校でインフルエンザによる学級閉鎖が行われていることを受けて、感染予防への取り組みの一環としてお願いしました。お家の方には、早速マスクを用意していただきありがとうございました。

7日に児童集会がありました。ここでは写真のように全員マスク着用での参加でした。なお、本校で感染者ができれば、集会は行いません。

新しい先生の紹介

とくなが たかとし
徳永 隆俊 先生

今年の5月末まで理科専科としてお勤めいただきました。敬組の荒木順子先生の育児短時間勤務制度活用により、9月28日より、毎日午後2時からご勤務いただいています。

はやの あいり
早野 愛里 先生

1年智組の元田彩先生が妊娠されましたので、その体育代替として10月1日より、週6時間ご勤務いただきます。



<森上小学校で見られる花> その30 ヒガンバナ：彼岸花（ヒガンバナ科）

「つきぬけて 天上の紺 曼珠沙華」(山口誓子)

秋の彼岸の頃、葉も何も無いところから花茎を伸ばして赤い花を咲かせる。写真は、校舎東側の斜面で、ひっそり一株だけ咲く彼岸花です。(9/14、今は写真下の状態です)



写真では俳句の雰囲気がかめませんが、秋晴れの土手に咲くこの花を、背を低くして眺めればこのとおりでしょうか。

彼岸花は、曼珠沙華(まんじゅしゃげ)の他にもいろんな呼び名があります。葬式花、死人花など、墓地に多く植えられていることによる名前もあるようです。

有毒な多年草で球根で増えます。花が終わった後に葉が出て、(写真の左下)春には枯れてしまいます。ですから、他の植物が枯れている秋から春にかけて日の光を十分に受けて光合成をし、栄養を蓄えます。生き残るためのこの花の力強さを感じます。



(文責：校長 宮澤輝行)